

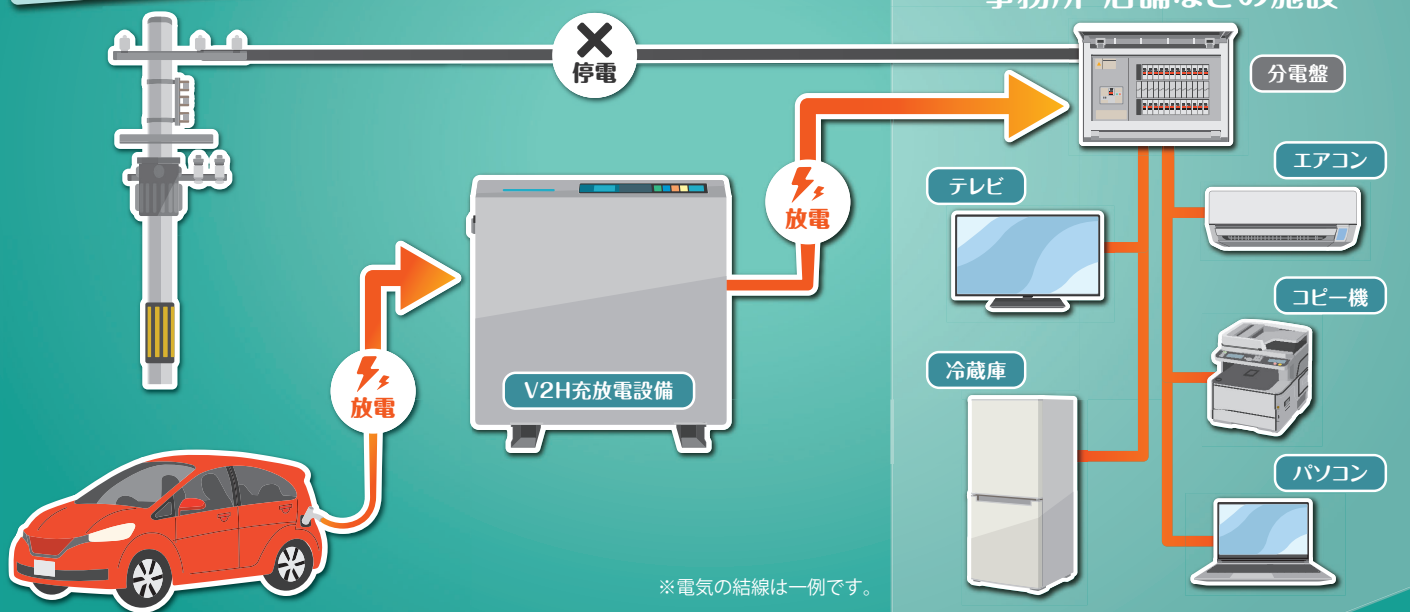


V2H充放電設備に、 国からの補助金が出ます!

補助金の目的

クリーンエネルギー自動車の駆動用蓄電池又は燃料電池を活用し、エネルギー供給源を分散化することで、災害による大規模停電のリスクを最小化し、災害対応力を向上させることを目的としています。

停電時の電気の流れ



V2H充放電設備

電気自動車 (BEV)・プラグインハイブリッド自動車 (PHEV) への**充電**、並びにBEV・PHEVから施設へ**放電 (給電)**ができる装置です。放電 (給電) 機能は災害等による停電時のレジリエンス (災害対応力) を向上します。
※BEVはEV、PHEVはPHVと一般に略される場合があります。

※一般社団法人次世代自動車振興センター(以下「センター」という)が当補助事業を実施しています。



補助金申請から交付まで

大まかな流れと主な注意事項を記載します。
詳細はセンターWebサイトをご覧ください。

補助金を受けるには、V2H充放電設備の発注および設置工事の開始は「補助金交付決定通知書発行日以降」である必要があります。



注1 最終期限の10月30日(必着)までに、不備不足のない申請書を提出する必要があります。また、予算不足の恐れが発生した場合は受付期間を短縮する場合があります。

注2 申請者は、地方公共団体・その他法人(リース会社含む)等が対象で、個人(マンション等のオーナーは除く)は対象外です。
設置場所は、事務所・店舗等の施設への設置が対象で、個人宅は対象外です。施設が個人宅を兼用している場合は、施設と個人宅の電力契約が別である必要があります。
リース会社がリースするV2H充放電設備の場合も、リース契約者及び設置場所の要件は同様です。

注3 V2H充放電設備の発注および設備工事の開始は、補助金交付決定通知書発行日以降である必要があります。

注4 設備工事完了および全ての費用の支払いを完了し、実績報告書類を2021年1月29日必着でセンターに提出する必要があります。

※その他詳細については、センターWebサイトに公開している「応募要領」をご覧ください。



補助対象V2H充放電設備

掲載しているV2H充放電設備は補助金の対象となっている代表的な例です。

(2020年6月10日現在)

メーカー名	アイケイエス	GSユアサ	椿本チエイン	デンソー
型式	S06JP010V	VOX-10-T3-D※2	TPS10-A	DNEVC-D6075
写真				
定格容量	AC 200V/100V(単相3線式) 6kW(系統連系時) 6kVA(自立運転時)	200V(三相) 10kW	AC 200V/100V(単相3線式) 5kW(系統連系時) 5kVA(自立運転時)	AC 200V/100V(単相3線式) 6kW(系統連系時) 6kVA(自立運転時)
メーカー希望小売価格(税抜)	オープン価格	オープン価格	オープン価格	オープン価格
センター承認本体価格	1,900,000円	2,500,000円	1,400,000円	1,100,000円
補助金額※1	750,000円	750,000円	700,000円	550,000円

メーカー名	東光高岳	ニチコン	三菱電機
型式	CDF1-B-V2H1	VCG-666CN7	EVP-SS60B3-Y7
写真			
定格容量	AC 200V/100V(単相3線式) 3kW	AC 200V/100V(単相3線式) 6kW(系統連系時) 6kVA(自立運転時)	AC 200V/100V(単相3線式) 6kW(系統連系時) 6kVA(自立運転時)
メーカー希望小売価格(税抜)	オープン価格	798,000円	1,690,000円
センター承認本体価格	750,000円	798,000円	1,690,000円
補助金額※1	375,000円	399,000円	750,000円

V2H充放電設備の仕様の詳細はメーカーサイト等を確認ください。

※1 補助金額は、センター承認本体価格の1/2(千円単位)で、上限額が750千円となります。

※2 (株)ダイヘンV2Xシステムと組合わせて使用する必要があります。

V2LとV2Hの違い

一般的に、可搬型の外部給電器を利用し車から家電機器に電力を供給する形態はV2L(バイ・ツー・エル)、また充・放電可能な機器を設置し車から施設等に電力を供給する形態はV2H(バイ・ツー・エイチ)と呼ばれています。

V2L (Vehicle to Load)

車から家電機器等に電力を供給

外部給電器※が必要



停電時の避難所での電力供給源等で利用

※車によっては、100Vコンセントを装備している場合があります。
その場合、外部給電器なしでの電力供給が可能です。

V2H (Vehicle to Home)

車から施設等に電力を供給

V2H充放電設備を設置



停電時の施設等への電力供給や
平常時の施設等での電力有効活用で利用

詳しくは

一般社団法人 次世代自動車振興センター



<http://www.cev-pc.or.jp>

〒103-0027

東京都中央区日本橋一丁目16番3号 日本橋木村ビル

TEL 03-3548-9100

FAX 03-3548-2872

TEL受付時間

9:00~12:00 / 13:00~17:00

(土日・祝祭日・年末年始を除く)



経済産業省

Ministry of Economy, Trade and Industry

2020年7月発行